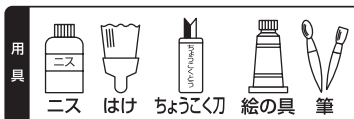


しゅんそく
瞬速
取り付け

TクリックBOX のつくりかた



注意

- 工作する時は安全に注意して、説明書の通りに正しく使用してください。
- セットされている材料は、工作の他には使用しないでください。

天板

回転軸

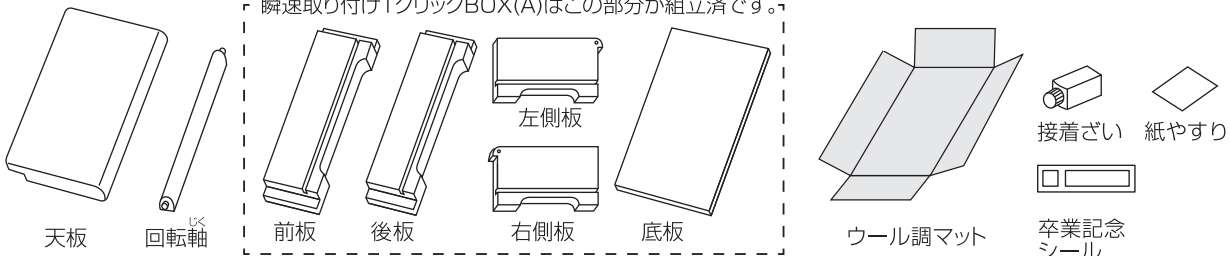
【回転軸ガイド】

回転軸

天板

セット内容

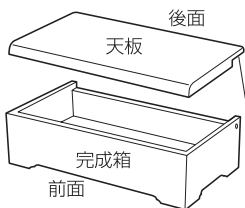
※作る前に内容品がそろっているか確かめて、1度ゴムなどを使って組み立ててみましょう。



※作る前に天板と箱のサイズが合っているか確認しましょう。

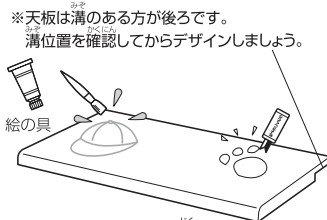
※組立済みの箱の場合は必要ありません。

① 天板の向きを確認してデザインを考え、鉛筆などで下書きをします。



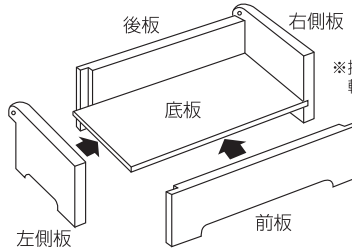
※天板は溝のある方が後ろの内側になります。

② 板材に彫刻や着色をします。(天板の裏側は写真入れがつかうことを考えてデザインしましょう。)



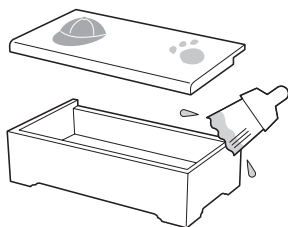
※いっしょに回転軸も着色しましょう。

③ 天板以外の部分を接着ざいを使って組み立てましょう。



※接着ざいが、かわくまで輪ゴムなどでとめておきます。

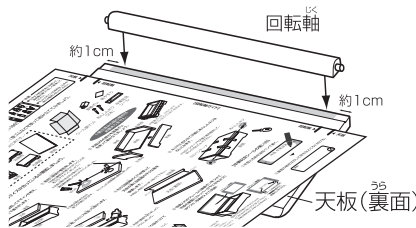
④ 着色が完全に乾いたらニスを塗って乾かします。



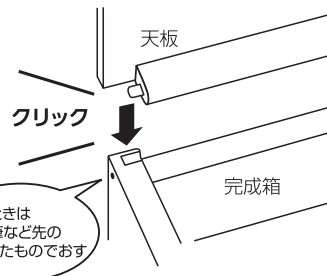
※反りの原因になりますので、天板の裏面も塗りましょう。
※回転軸のネジ穴は塗らないようにしましょう。

⑤ 右の【回転軸ガイド】を使って天板の溝に回転軸の平らな面を接着します。

※両はしをガイドに合わせて約1cmずつあけて下さい。



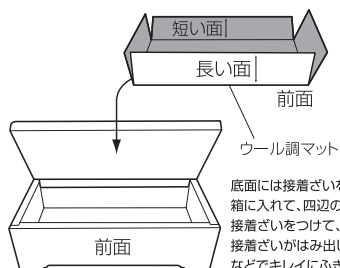
⑥ みぞにピンを合わせておしこんで天板を取り付ける



外すときはえん筆など先のとがったものでおす

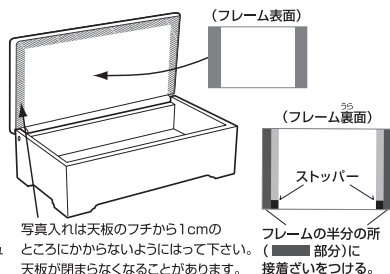
⑦ ウール調マットにしっかり折り目をつけて箱に接着します。

※ウール調マットの前面の位置を確認して、接着しましょう。



底面には接着ざいをつけないで箱に入れて、四辺の上の方に接着ざいをつけて、はって下さい。接着ざいがはみ出した時はティッシュなどでキレイにふきとって下さい。

⑧ 写真入れのフレームに接着ざいをつけて天板の裏面にストッパーが下になるようにはりつけ、写真を入れて完成!



写真入れは天板のフチから1cmのところにかからないようにはって下さい。天板が開まらなくなることがあります。

【卒業記念シールの使い方】

① 年度と名前を油性ペンで書く。



② 裏面の紙をはがして好きなところに付ける。

